

令和7年度第5回

大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会 次第

日時：令和8年3月27日（金）

午前10時00分～

場所：大和郡山市役所

4階 大会議室

1. 開会・挨拶

2. 議 題

- ① 大和郡山市地域公共交通計画(案)に係るパブリックコメント
の結果及び策定について (報告)・・・資料1
- ② デマンドタクシーの愛称について (議案)・・・資料2
- ③ 令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (議案)・・・資料3
- ④ デマンドタクシー本格運行に係る委託事業者の選定について (議案)・・・資料4

3. その他

4. 閉 会

<配付資料>

会議次第、出席者名簿、座席表、資料1～4、
「大和郡山市地域公共交通計画」冊子

大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会 出席者名簿

令和8年3月27日（金）10時00分～

大和郡山市役所4階 大会議室

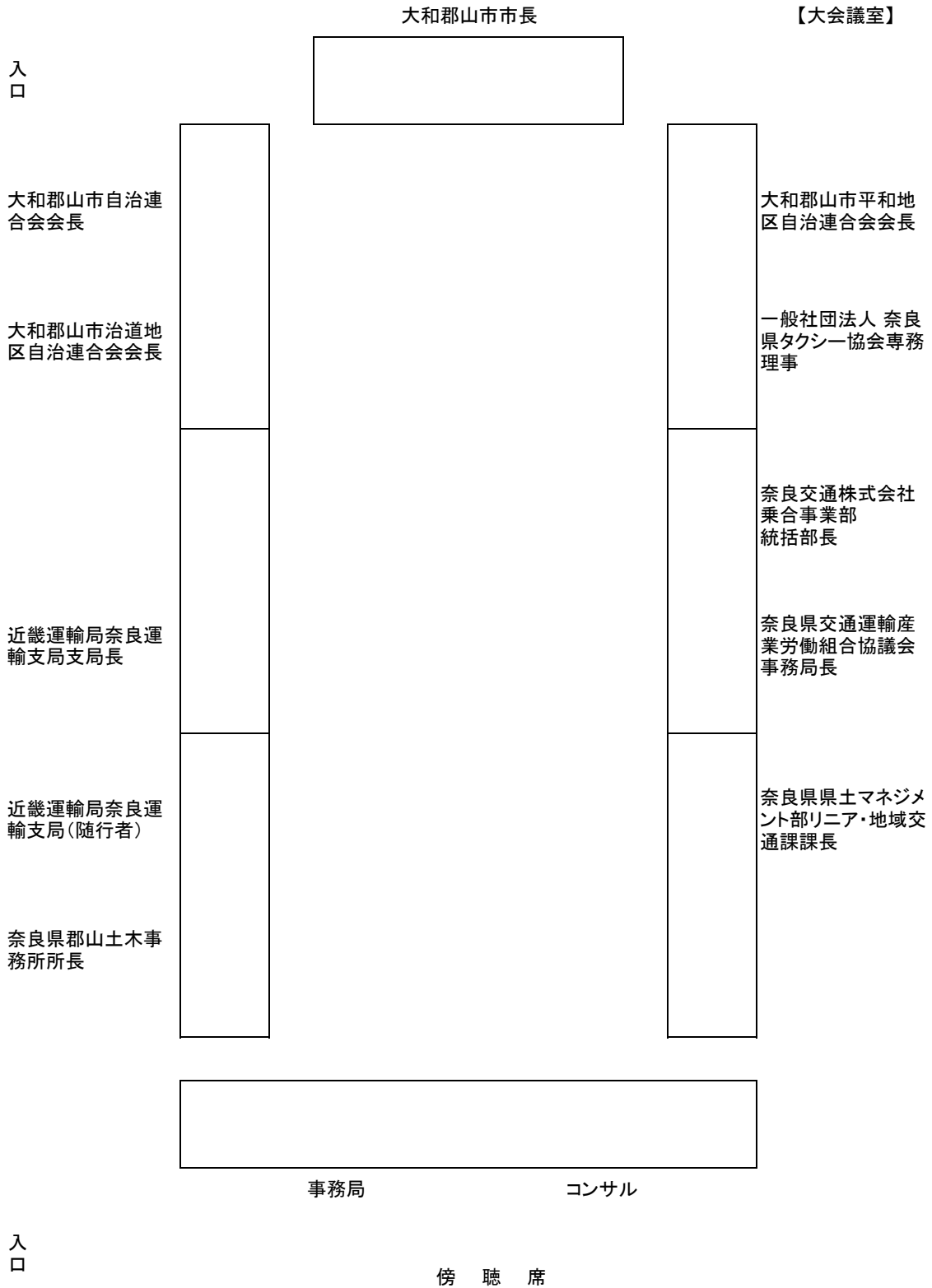
所属団体名	役職	委員氏名	出欠	代理出席者職	代理出席者氏名
大和郡山市	市長	上田 清	出		
大和郡山市自治連合会	会長	植村 俊博	出		
大和郡山市平和地区自治連合会	会長	米田 晴彦	出		
大和郡山市治道地区自治連合会	会長	矢邊 滋之	出		
一般社団法人 奈良県タクシー協会	専務理事	葛城 滝男	出		
公益社団法人 奈良県バス協会	専務理事	岩崎 靖彦	欠		
奈良交通株式会社	乗合事業部 統括部長	大西 秀樹	代	統括次長	松石 康志
近畿運輸局奈良運輸支局	支局長	竹内 弘明	代	首席運輸企画専門官	柏原 博人
奈良県交通運輸産業労働組合協議会	事務局長	渡邊 英一	出		
奈良県県土マネジメント部リニア・地域交通課	課長	深田 大寛	代	係長	森 加代子
奈良県郡山土木事務所	所長	辻井 伸治	出		
郡山警察署	署長	増田 朋美	欠		

（順不同）

（事務局）

大和郡山市 総務部	部長	百嶋 芳一
大和郡山市 総務部 交通防犯対策課	課長	上谷 正博
〃	係長	源田 和弘

大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会 座席表



大和郡山市地域公共交通計画(案)に係るパブリックコメントの結果及び策定について

■パブリックコメント実施概要

広報方法：市広報紙「つながり」2月号、市ホームページ

実施期間：令和8年2月16日(月)～令和8年2月27日(金)

閲覧場所：市役所交通防犯対策課窓口、5支所（矢田・平和・治道・昭和・片桐）、市ホームページ

回答方法：専用BOXへの投函、持参、郵送、FAX、メール

■パブリックコメントの結果

意見総数：3人より10件。（※全件は別紙参照。）

計画書に反映した意見3件及びその内容は以下のとおり。（※パブリックコメント以外に他課及び委員より意見あり。）

意見内容	対応（回答内容）
<p>【市民】 オールドタウン化など各種用語について、表現の平易化や解説があった方がいいのではないか</p>	各種用語の解説を追加した。
<p>【他課】 P69-70 事業のイメージ写真更新、スケジュールの訂正。</p>	左記のとおり修正した。
<p>【委員】 p76 III-1 およびIII-2 中の『『地域公共交通確保維持改善事業』の活用を検討する』を、活用見込みがあるなら活用すると言い切る形で記載すべき</p>	デマンドタクシーについては活用前提であり、コミュニティバス再編も活用できる形での再編（利便性向上の再編）を目指していることから、「めざす」と表現を改めた。

■大和郡山市地域公共交通計画の策定

上記パブリックコメントの結果を反映し、大和郡山市地域公共交通計画を策定するもの。

実施期間：令和8年2月16日～同2月27日

実施方法：市HPへの掲載、担当課窓口および各支所での閲覧

意見件数：3名より10件

意見内容※	回答
<p>①交通弱者の移動を支える交通手段の確保 ②ニーズや需要に応じたサービスの再構築 ③持続的なサービスの提供に向けた体制の維持</p> <p>これらの課題への対処には市民ニーズをとらえることが大切であり、地域公共交通総合連絡協議会に市民の代表者を加えるべき。</p>	<p>大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく協議会であり、同法および当協議会の設置要綱により参加する委員を定めています。現在市民代表として、当市自治連合会長ほか計3名の市民代表者にご参画いただいているほか、協議会にて事業実施の際には市民アンケート等により、そのニーズの把握に努めています。</p>
<p>新たに開通する城廻り線の鍛冶町部分(ハローワーク南側～公団間)を活かして、近鉄郡山駅～イオンモール間のバスをJR郡山駅経由にしてほしい。近鉄郡山駅～JR郡山駅の利便性の高い公共交通が構築できる。</p>	<p>市が運行に関与している路線ではありませんが、ご意見として頂戴します。</p>
<p>バス路線の見直しをしてほしい。JR小泉駅周辺およびJR郡山駅周辺から県総合医療センターへの直通路線が確保されておらず不便。</p>	<p>当計画書は当市内の地域公共交通に関するマスタープラン(総合的な計画)のため、市域を跨ぐ個別路線等について位置付けるものではございませんが、ご意見として頂戴します。</p> <p>なおJR沿線からのアクセスとしてはJR奈良駅から路線バスが出ています。</p>
<p>交通空白地への取組みは現状どうなっているのか。 バス停がない地区には大和中央道、藺町線等が通っているがバス路線として活用されておらず、警察署、消防署、郵便局、市保健センターへの連絡が悪い。</p>	<p>当市では奈良交通路線バスが手薄な地域(主に市東部)に対し、平成20年よりコミュニティバス元気平和号および元気治道号を運行しています。また、令和7年度には市西部および市中南部の交通空白地に対応するため、デマンドタクシーの実証運行を開始し、令和8年度以降に本格運行を予定しています。</p> <p>各交通機関の連携・協調による交通ネットワークの確保に努めてまいります。</p>
<p>交通弱者の日常生活を支える移動(買い物、通院、各種手続き等)のため、高齢者優待バスの導入や奈良交通の割引ICカードの購入支援などを検討してほしい。</p>	<p>当市内における奈良交通路線バス網は主に市西部において展開されていることから、路線バスに限った施策は市東部にお住まいの方にとっては交通課題の解決にはつながりにくい施策と認識しており、現時点でご提案いただいた施策等を実施する予定はありません。なおコミュニティバスやデマンドタクシーは民間同種のサービスに比べ現状運賃が低廉であるため、こちらの利用をご検討ください。</p>

<p>公共交通網の維持のため、関係団体（観光協会、市商工会等）と連携したイベント等による利用者増を目指すべき</p>	<p>ご意見として頂戴します。</p> <p>市のイベントでは、例年全国金魚すくい選手権大会において近鉄郡山駅～会場間にてシャトルバスの運行、大河ドラマ「豊臣兄弟！」放映に伴う来訪者の増加による交通渋滞の悪化を避けるためのパーク＆ライドの実施、利用の呼びかけ等を行ってのほか、矢田寺の紫陽花開花時期には矢田寺等関係者により臨時バスが運行されています。</p>
<p>P67の将来ネットワーク図では市内循環の路線があるように見えるが、実際には途切れている箇所があり、移動に不便を感じる場合もある。路線見直しにより利便性向上、観光客の取り込みなどが図れるのではないか。</p>	<p>各路線の運行形態、運行頻度等については、各運行者において需要予測、収支予測により決定されているものと認識しています。これらの補完として、市ではコミュニティバス、デマンドタクシーの運行を実施しており、路線や乗降所のあり方については、市地域公共交通総合連絡協議会等で協議してまいります。</p>
<p>近鉄郡山駅移設に伴い、周辺の踏切道の通行等が変更される。これにより渋滞の悪化や緊急車両の通行に支障がでないか。</p>	<p>近鉄郡山駅周辺地区のまちづくり基本計画では、駅を北側へ移設することにより、九条第12号踏切が位置する矢田町通りへ進入する車両の流入抑制を図ることとしています。また、市街地中心部への自動車交通については、奈良県による都市計画道路「城廻り線」の整備（アンダーパス化）により一定の流入が抑制される見込みとなっています。</p> <p>九条第12号踏切の通行規制の時期等につきましては奈良県の判断によるものとなりますが、本市といたしましても、いただいたご意見等も踏まえながら、引き続き関係機関と協議を進めてまいりたいと考えております。</p>
<p>WEST NARA わんデイパス等のお得なバス乗車券等について、積極的な広報や、売り場の拡大などを行うことで観光客の増加につながるのではないか</p>	<p>各企画乗車券等については観光誘致等につながるものであることから、各関係機関において積極的に広報されることが望ましいと考えます。</p>
<p>オールドタウン化など各種用語について、表現の平易化や解説があった方がいいのではないか。</p>	<p>ご指摘に基づき、一部解説を追記します。</p>

※いただいた意見内容を一部要約している。

デマンドタクシーの愛称について

■募集概要

広報方法：市広報紙「つながり」2月号、市ホームページ
 募集期間：令和8年2月1日(日)～令和8年2月20日(金)
 応募方法：インターネット上の専用フォーム、交通防犯対策課へ持参
 採用特典：なし

■募集結果

応募総数：17件
 (内訳：金魚にちなんだ愛称8件、お城にちなんだ愛称2件、
 秀長さんにちなんだ愛称1件、その他6件)

寄せられた愛称候補一覧

分類	愛称候補	理由等補足
金魚にちなんだもの	①きんぎょ号 ②きんぎょタクシー ③きんぎょタク ④金魚でgo ⑤スイスイ ⑥ちん結タクシー ⑦ごきんぎょタクシー ⑧ポイっと号	※長洲町に「きんぎょタクシー」がある。 ※長洲町に「きんぎょタクシー」がある。 「おでかけGO」との語呂合わせ 金魚が泳ぐ様子を細やかな運行内容に重ねて 金魚の別称と、拠点を結ぶ内容をかけて 近所と金魚の呼称を重ねて ※長洲町に「きんぎょタクシー」がある。 金魚すくいのポイを気軽に乗れることにかけて
お城にちなんだもの	⑨お城号 ⑩城ハイヤー	
秀長さんにちなんだもの	⑪秀長くん	
その他	⑫郡キャブ ⑬和州キャブ ⑭どんタク ⑮盆タク ⑯嬉しいタクシー ⑰たすかっと	奈良県の旧呼称「大和国」の異称 大和弁「どんならん」時に頼む乗り物として 奈良盆地を走るから 歳をとったときにあると嬉しい乗り物だから みんなが助かるから

令和8年度事業計画（案）

1. デマンドタクシー本格運行

- ・半年間の実証運行を踏まえ、更なる利用者の獲得と利便性の向上を図るため、サービス拡充を行ったうえで本格運行へ移行する。
- ・実証運行からの見直しによる利用者数の増加と収支率の向上に注視する。
- ・民業への影響に注視する。

2. デマンドタクシー利用促進施策と毎年度の見直し

- ・利用対象者の拡大（※同乗者含む）
- ・乗降所の増設
- ・適正な運賃の検討
- ・同乗者割引の創設
- ・おためし乗車券の交付（1往復分）
- ・PDCAサイクルによる毎年度の効果検証及び見直し

3. コミュニティバスの再編

利用者の増加、利便性又は満足度の向上を図るため、停留所等見直し基準に基づき再編案を作成し、協議する。

4. 補助金の活用

必要な資金を確保するため、国の補助事業(地域公共交通確保維持改善事業費補助金)の活用を目指す。

5. 本協議会の開催

3回程度の開催を予定。

令和8年度収支予算(案)

1 歳入の部

(単位:円)

科目	予算額	備考
負担金	27,040,000	市負担金
補助金	1,610,000	国庫補助(地域公共交通確保維持改善事業費補助金)
雑入	15,000	預金利息見込
合計	28,665,000	

2 歳出の部

(単位:円)

科目	増減	備考
会議費	5,000	会議お茶代等
事務費	25,000	事務用品、郵送費等
事業費	27,015,000	デマンドタクシー運行委託費 26,118,000 広報、物品調達等関連費用 897,000
償還金	1,610,000	国庫補助金分の市への償還金
予備費	10,000	
合計	28,665,000	

デマンドタクシー本格運行に係る 委託事業者の選定について

選定方法及び選定期間は以下のとおりとする。

1. 選定方法

以下の理由により、令和8年度も引き続き、A地区：有限会社小泉交通、
B地区：奈良近鉄タクシー株式会社を運行委託先として、各1社随契を行
う。

- ・市内事業者のうちタクシー協会に加盟していること。
- ・A地区及びB地区にて、現にタクシー事業を実施していること。
- ・事業委託可能な規模の営業所を有していること。
- ・半年間の実証運行業務実績を有していること。

2. 契約期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで。